



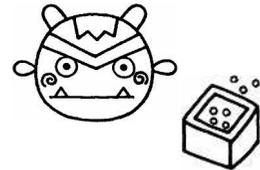
- ふ ぐ る ま -

図書館だより 143号  
(2010.2.1)  
三郷町立図書館

三郷町勢野西1-4-4  
TEL/0745(33)3030  
FAX/0745(33)3188

<http://www.lib.sango.nara.jp>  
<http://mobile.lib.sango.nara.jp>

2月4日は立春です。立春は、冬至と春分の中間点。  
元日の正月とともに、一年の節目の日として  
心機一転、心改まる日ではないでしょうか。  
何か新しいことを始めてみようかな、という時は  
図書館で探してみるのもいいですね。今月は恒例の特別貸出がありますので  
どしどし借りてください。



### 特別貸出のお知らせ

図書館資料の一斉点検のため下記の期間、休館になります。

**休館： 2月18日(木) ~ 2月28日(日)**

このため、特別貸出をしますので、ご利用ください。

**図書資料 2月4日(木)~2月16日(火)貸出分 … 4週間貸出**

**視聴覚資料 2月12日(金)~2月16日(火)貸出分… 3週間貸出**

#### 2 月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

#### 3 月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

休館日 毎週水曜日

2月 2日(火) 館内整理日  
11日(木) 建国記念の日  
18日(木)~28日(日) 特別整理期間

・3月 21日(日) 春分の日  
30日(火) 館内整理日



## 『坂の上の雲』

1853年にペリーが浦賀に来航してから後15年で江戸時代が終わり、明治時代になりました。200年もの間、鎖国していたのですから、外国・外国人へのカルチャーショックは相当なものだったに違いありませんが、当時の日本人の向上心は強く、そこにはテレビドラマ『坂の上の雲』のように切磋琢磨する人々の姿がありました。

### \* 『坂の上の雲』

昭和43～47年にかけて産経新聞に連載された、司馬遼太郎氏の代表的長編作品です。

「坂の上の雲(1)～(8)」 司馬遼太郎：著 BFシ

「司馬遼太郎全集(24)～(26) 司馬遼太郎：著 918.68シ

「文藝春秋2009年12月臨時増刊号 - 『坂の上の雲』と司馬遼太郎」

「『坂の上の雲』の時代がわかる本」 B210.6サ

### \* 『坂の上の雲』の登場人物を読む

秋山好古・真之兄弟・・・日露戦争で軍人として活躍

「司馬遼太郎 歴史のなかの邂逅 4」 司馬遼太郎：著 210.04シ

「秋山好古・真之兄弟と正岡子規らが生きた時代」 210.6ア

「『坂の上の雲』の秋山好古・真之とその時代」 池田清：著 289.1ア

「名将ファイル 秋山好古・真之」 B289.1ア

正岡子規・・・真之が軍人になる前にもとに学問を志した俳人

「柿食えば 鐘が鳴るなり法隆寺」は、明治28年秋、奈良に旅した体験をもとにできた句です。夏目漱石とも交流のあった子規。明治の時代を生きた子規の生涯に触れてみませんか。

「司馬遼太郎全集 50 - ひとびとの登音(あしおと)」 司馬遼太郎：著  
918.68シ

随筆「墨汁一滴」「病牀六尺」 正岡子規：著 B914.6マ(岩波文庫)

「俳句で読む正岡子規の生涯」 山下一海：著 911.36ヤ

「子規のココア・漱石のカステラ」 坪内稔典：著 911.36ツ

乃木希典・・・日露戦争での旅順において苦戦した軍人。明治天皇が崩御した時、殉死。

「殉死」 司馬遼太郎：著 BFシ

「静寂(しじま)の声 - 乃木希典夫妻の生涯 (上)(下)」 渡辺淳一：著 Fワ

「昭和天皇 第1部 - 日露戦争と乃木希典の死」 福田和也：著 288.41フ

## \* 日露戦争

明治に入ると、武士に代わって徴兵令により国民が軍人になり、軍が創設され、日清戦争(1894・明治 27 年)・日露戦争(1904・明治 37 年)がおきます。『坂の上の雲』では日露戦争で活躍した軍人たちやそのまわりの人々の姿を描いています。今、幕末の『竜馬がゆく』や『坂の上の雲』が流行りですが、ドラマだけでは司馬遼太郎氏の言いたかったこと(司馬史観)は伝わりにくいかもしれません。氏の作品は小説というより、歴史書のように歴史の詳細な記述があり、また氏の考えも多く記されています。氏が何を言いたかったのか…。その作品とともに、歴史を勉強してみませんか。日清・日露と戦勝し、その後の日本が、第一次世界大戦、満州事変等、そして第二次世界大戦・・・と、過ちを重ねていった事実、また歴史の積み重ねの上に今があるということを忘れないようにしたいですね。

- |                          |                 |
|--------------------------|-----------------|
| 「明治」という国家                | 司馬遼太郎：著 210.6 シ |
| 「坂の上の雲」に隠された歴史の真実        | 福井雄三：著 210.6 フ  |
| 「これだけ読めばよくわかる日露戦争と明治の群像」 | 210.67 コ        |
| 「それでも、日本人は「戦争」を選んだ」      | 加藤陽子：著 210.6 カ  |
| 「日本人はどこで歴史を誤ったのか」        | 永沢道雄：著 210.6 ナ  |
| 「日本の戦争 常識のウソ」            | 保阪正康：著 210.7 ホ  |
| 「日本の軍隊」(別冊歴史読本)          | 392.1 ニ         |
| 「日本人としてこれだけは知っておきたいこと」   | 中西輝政：著 210.7 ナ  |

### Q & A 「戦争」と「事変」の違いは？

国際的に合意されているルールによって、武力が行使されるのが戦争である。

(「わかりやすい日本の平和と戦争の基礎知識」奥宮正武：著 392.10 オ)

昭和におきた満州事変・上海事変・支那事変は宣戦布告せずに対外的に武力行使をしたもので、戦争でなく事変としていますが、事実上は戦争でした。

## \* 司馬遼太郎を読む

氏の作品はほぼ日本史の全域にわたっているので、氏の作品を読破することは知らず

知らずのうちに日本史を勉強することにもなっていますよ。

- 「司馬遼太郎全作品大事典」910.26 シ
- 「司馬遼太郎で読む日本通史」石原靖久：著 910.26 イ
- 「司馬遼太郎をやさしく読む」峰龍一郎：著 910.26
- 「司馬遼太郎とそのヒーロー」三浦浩：著 910.26 ミ
- 「文藝春秋 2006 年 2 月臨時増刊号 - 司馬遼太郎ふたたび」



## 2月の行事予定

**おはなし会**（毎週日曜日におはなしルームで行ないます）

今月は7日・14日です。

小さい子ども向けのおはなし - 午前10時30分～10時50分

大きい子ども向けのおはなし - 午前11時～11時30分

**土曜の午後のおはなし会**（おはなしルームで行います）

今月は13日(土) 午後2時からです。

**ブックスタート**

2日(火) 午後2時～  
保健センター



対象：7ヶ月児健康診断の赤ちゃんと保護者の方

**図書館上映会**（毎週土曜日 午後2時より視聴覚室で行ないます）

6日(土) 「**淑女は何を忘れたか**」(1937年) 75分

監督：小津安二郎 主演：栗島すみ子

13日(土) 「**真昼の決闘**」(1952年) 85分

監督：フレッド・ジンネマン

主演：ゲイリー・クーパー、グレイス・ケリー

**特別整理に伴う休館**

18日(木)～28日(日)



**スマイル 編集後記**

そろそろインフルエンザも落ち着いてきたようですが・・・

風邪やインフルエンザに負けないように・・・健康が一番ですね。

今からでも、自分にあった体力作りを見つけて実行してみませんか。